

# 最上総合支庁ニュース

## 2026年2月号



第30回 おおくら雪ものがたり  
2026年3月20日(金・祝)開催!

お問い合わせ・発行  
山形県 最上総合支庁  
総務課 総合案内窓口  
☎ : 0233-29-1360 FAX : 0233-23-2605



公式 X



HP



## 陸羽西線 運転再開記念イベント開催しました!

令和4年5月からバス代行輸送となっていたJR陸羽西線が、1月16日(金)から運転が再開されました。

それを記念して、1月18日(日)、新庄駅と最上広域交流センターゆめりあを会場に、『陸羽西線運転再開記念イベント』をJR東日本との共催で実施しました!

地元温泉の素を使った足湯や寒鰯解体ショーなど、多彩な企画を催した本イベントには、延べ約8,000人の方にご来場いただき、陸羽西線及び沿線地域の魅力を大きくPRしました!

[連携支援室 29-1238]



### @新庄駅



#### ● 特設足湯体験

肘折温泉(大蔵村)と羽根沢温泉(鮭川村)の素を使った足湯をホーム内に設置! 地元温泉をPRしました。



#### ● 出発式

- ・新庄駅長&地元園児による号令で陸羽西線が出発!
- ・発車に合わせて新庄吹奏楽団が金管五重奏の生演奏  
陸羽西線の新たな門出を華々しくお祝いしました!



#### ● 「ユメリオン」との撮影会

- ・ご当地ヒーロー「未来創造戦士ユメリオン」との撮影会を開催!
- ・駅長服を着たお子様と決めポーズでパシャリ!



### @ゆめりあ

#### ○ 地元吹奏楽団の合同演奏会

- ・新庄吹奏楽団・酒田吹奏楽団の合同演奏会を開催!
- ・観客は両楽団が織りなす素敵なハーモニーを堪能しました!



#### ○ 山形新幹線「つばさ」で輸送した人気商品の限定販売

- ・山形新幹線「つばさ」で東京駅⇒新庄駅まで輸送した、首都圏で人気のドーナツ・お菓子を限定販売! 全商品が完売しました!

#### ○ 寒鰯解体ショー

- ・1/25 酒田日本海寒鰯まつりのPRを兼ね、大迫力の寒鰯解体ショーを開催!

Next...

【2月22日(日)】にも「もがみ物産館」で東京駅の人気商品を販売します! 商品購入者には先着でプレゼントもご用意! 詳しくはQRコード(→)をチェック!





# 「ジモト！大交流会 in ゆめりあ」開催！

--SNSで情報発信中--



Facebook



Instagram

12月26日、ゆめりあを会場に、高校生、大学生、地域で働く若者等の交流する機会として、「ジモト！大交流会」を開催し、地域の学生や若者など計44名の方にご参加いただきました。

第1部では、地元高校生や東北農林専門職大生による学習の成果発表や、地域で活躍する若手地域おこし協力隊による取り組み紹介を行い、第2部では、会場を交流の場として開放し、飲み物やお菓子を食べながら、年齢や立場の異なる参加者が、いくつかのグループに分かれてトークを行うなど交流を深めました。

参加した高校生からは、「大人の前で発表して自信が ついた」、「地域おこし協力隊との話が楽しかった」という感想がありました。高校生をはじめ、若い世代に地域の魅力を再認識してもらえるよう、引き続き取り組んでまいります。 [連携支援室 29-1236]



## 令和7年度 山形県水産業賞 大日本農会「緑白綬有功章」 山形県ベストアグリ賞 受賞おめでとうございます

### 「山形県水産業賞」受賞 真室川町 杉原 義美氏

本県農林水産業の発展と振興に貢献した生産者や団体をたたえる令和7年度山形県農林水産各賞表彰式が11月18日ホテルメトロポリタン山形で開催され、県水産業賞を真室川町の杉原義美氏が受賞されました。

杉原氏は、最上漁業協同組合入会以来、30年以上の長きにわたり漁業に携わり、内水面漁業の発展に寄与されました。

また、平成28年5月から令和7年6月まで同組合の代表理事組合長として豊かな知見により組合員をけん引し、電子遊漁証販売システムの導入など、同組合の発展にご尽力されました。 [農業振興課 29-1319]



### 大日本農会「緑白綬有功章」受章 新庄市 早坂 淳氏

大日本農会（総裁 秋篠宮文仁皇嗣殿下）が実施する農事功労表彰事業において、新庄市の早坂淳さんが「緑白綬有功章」を受章されました。ねぎ、たららの芽の経営確立と産地への貢献が高く評価されました。



早坂 淳氏（左から3番目）

[農業技術普及課 29-1322]

### 「山形県ベストアグリ賞」受賞 JA おいしいものがみミニトマト部会

JA おいしいものがみミニトマト部会が山形県ベストアグリ賞を受賞されました。部会員一丸となってミニトマトの高品質安定生産に取り組み、県内トップクラスの産地となっています。



部会長 柿崎 久好氏

## ～地域の未来・将来に向け～ 高校生と関係者が意見交換 「最上地区青少年育成懇談会」開催

最上地域の将来を担う青少年の健全育成推進のため、12月14日、新庄市の雪の里情報館で、大人と高校生計58人が参加し、ワークショップ型の懇談会を開催しました。

地区内の高校生と青少年育成関係者が、これからどんな地域社会を作っていきたいかや、自身のあるべき姿や役割、身につけておきたいスキル等について情報交換しました。そのあと、高校生が地域を明るく・元気にするメッセージ(標語)をグループごとに作成し、全体会で互いに発表し交流しました。参加者からは、「色々な考えを聞いて、自分にはない考えを得ることができた」「今後も続けてもらいたい」などの声が聞かれました。

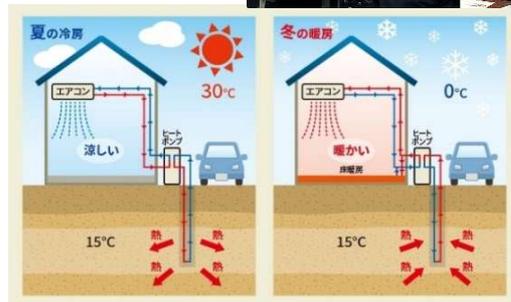
[こども家庭支援課 29-1221]



## 足元の地下水をもっと上手に利用しませんか？ 地中熱・地下水熱の講演会

山形県では「ゼロカーボンやまがた 2050」を宣言して、脱炭素社会の実現に取り組んでいます。1月23日に最上総合支庁にて、すぐ足元にある「地下水熱」の有効利用について、日本地下水開発(株)の黒沼様からご講演いただきました。

講演では、年中一定の温度(15~16℃くらい)で存在する地下水の熱を、道路融雪や、夏冬の空調で利用する方法を教えてくださいました。自然エネルギーを上手に組み合わせてカーボンニュートラルを実現しましょう。  
[環境課 29-1285]



## 素敵な大人になるために 若者のためのセルフケアセミナー開催

12月18日、東北農林専門職大学附属農林大学校の1、2年生83名を対象に、若者のためのセルフケアセミナーを開催しました。

「素敵な大人になるために～今できるセルフケア～」として、すぐに実践できる食事と運動の工夫、身近な病気、たばこが健康に与える影響、デートDVなどの講義を行った後、赤ちゃん人形を抱っこしたり、妊婦ジャケットの着用を体験したりして、心と体の健康の大切さや、社会とのよいつながりを持ち自分らしく生きることについて、考えていただく機会となりました。

最上保健所では引き続き、若者の生涯にわたる健康づくりを支援していきます。

[こども家庭支援課 29-1361]



## 一歩<sup>2</sup>フェスタ 2025

今年も、障害者週間(毎年12月3日から9日まで)の記念事業として、31回目となる「一歩<sup>2</sup>(いっぱい)フェスタ 2025～私の一歩!あなたの一歩!笑顔溢れる一歩一歩フェスタ!～」が、12月6日、最上広域交流センターゆめりあで、管内の障がい者施設が立ち上げた実行委員会により開催されました。

当日は、障がい者施設利用者による歌やダンスなどのステージ発表、高校生ダンスチーム「ファーストベース」によるパフォーマンス、音楽ユニット「えります」によるミニライブなどで、会場は大いに盛り上がりました。また、施設紹介のパネル展示や、施設利用者によるお菓子や縫製品等の販売もあり、多くの皆さんにご来場いただきました。  
[地域健康福祉課 29-1277]



## 台湾からの誘客促進に向けた勉強会

伝統芸能の奥深さを体感



隈取り・着付け体験の様子

12月12日、瀬見温泉「ゆめみの宿観松館」で和楽旅行社・代表取締役 阿部素子氏を迎え、勉強会を開催しました。勉強会では、ベジタリアン対応や「写真映え」する料理の工夫が誘客の鍵であることと、地域の観光資源を見直して強みを磨くことの重要性を学びました。併せて、鮭川歌舞伎保存会による隈取り・着付け体験の実演により、最上地域に伝わる伝統芸能の奥深さに触れ、台湾からの誘客促進への活用可能性を実感しました。今後は、学んだ内容を地域の魅力発信に活かしてまいります。

[観光振興室 29-1311]

## おいしい適塩ランチ(第4弾)をお試しください

最上総合支庁の食堂で、減塩でもおいしく食べられるランチを提供しており、第4弾を3月19日(木)に実施します。今回は、学校給食での減塩の工夫を紹介するため、金山小学校の給食メニュー「秘密の減塩テクで心も体もすうまいる!」を提供します。ぜひお試しください♪



### 【第4弾メニュー】 (3/19 実施)

- ・素材のうま味を味わうごはん
- ・だしマジックごまみそ汁
- ・スパイスアタック鶏肉の揚げ照り
- ・お酢でヘルシー海藻サラダ
- ・フルーツ(牛乳のかわりに付きます)

※写真はイメージです。

↓過去のレシピはこちらから↓



全28回のレシピが掲載されています。毎日の献立の参考にいかがですか。

[地域健康福祉課 29-1267]

## 女性の健康週間

3月1日から8日は『女性の健康週間』です。女性が生涯を通して、健康で充実した日々を過ごすためには、年代ごとの健康課題を知り、健康づくりに取り組むことが大切です。

食事、運動、健診を受けるなど、正しい知識を身につけて、自分のカラダとココロを見直してみませんか？

日時：3月2日(月)～9日(月)

場所：最上総合支庁ロビー

内容：女性の健康に関する情報を展示  
ぜひお立ち寄りください。



「女性の健康推進室ヘルスケアラボ」→  
女性の健康を支援するために厚生労働科学研究費補助金により研究班が作成し、情報発信を行っています。ご活用ください。



[地域健康福祉課 29-1267]

## 「やまぼっか(やまがた省エネ健康住宅)」の家に住んでみませんか？

### ○「やまぼっかの家」とは？

最も寒い時期の就寝前に暖房を切って翌朝暖房を稼働させない状況でも室温が10℃を下回らない断熱性能と気密性能を持つ住宅です。

### ○省エネで財布にも地球にも優しく

山形県は、冬の寒さが厳しく、暖房に大きなエネルギーを必要とします。どんどん暖房器具を使えば、暖かさは保てますが、環境には望ましくない上に、お財布には深刻なダメージを与えます。「やまぼっかの家」なら、お財布にも地球にも優しいお家です。

### ○事故、疾患を予防して健康な暮らし

県内で住宅内の温度差によって起こる「ヒートショック」によって亡くなる方は、200名以上と推測され、交通事故による死者数の4倍にもなります。その他にも、室温の低い住宅で暮らすと、高血圧や関節症、腰痛など、様々な疾患に悪影響を与えるという研究結果もあります。「やまぼっかの家」は、1年を通じて快適な温度で暮らせる上に、あなたと家族の健康リスクを減らしてくれます。



詳しい内容については、HPをご確認ください。(↑)



[ 建築課 29-1420 ]

# 令和6年7月の大雨災害による被害の復旧状況をお知らせします

令和8年1月末現在、令和6年7月の大雨で被災した施設のうち、道路や河川などの公共土木施設は約7割、農地・農業用施設、森林関係施設では、ほぼ10割の施設について、災害復旧工事に着手し工事を進めています。このうち、公共土木施設の約3割、農地・農業用施設の約8割、森林関係施設では約9割の復旧が完了しました。冬期間の工事ですが速やかな復旧を目指して進めてまいりますので、ご理解とご協力をお願いいたします。

## 1 各被災施設の災害復旧工事の発注状況（令和8年1月末時点）

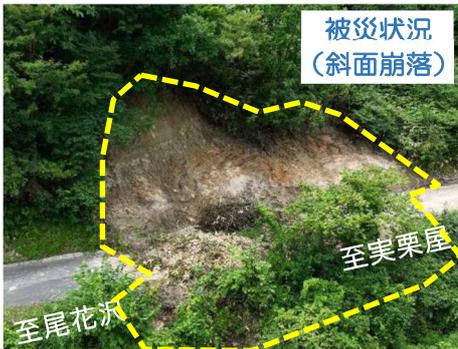
区分	被害面積 又は箇所	契約済み又は執行中		工事完成（復旧完了）	
		面積又は箇所	執行率	面積又は箇所	完成率
公共土木施設（県施工分）					
県管理道路	93箇所	80箇所	86%	53箇所	57%
県管理河川・砂防	301箇所	188箇所	62%	46箇所	15%
農地・農業用施設（県・市町村施工分）					
農地	622ha	616ha	99%	518ha	83%
農業用施設	1,828箇所	1,767箇所	97%	1,540箇所	84%
森林関係施設（県・市町村施工分）					
林地・治山施設	25箇所	25箇所	100%	17箇所	68%
林道施設	127箇所	126箇所	99%	126箇所	99%

## 2 主な工事の進捗状況

芦沢停車場実栗屋線（舟形町堀内地区内）

指首野川（新庄市城西町地区内）

秋山栗谷沢線（真室川町大沢地区内）



土砂を撤去して斜面を擁壁で保護しました

崩れた護岸をコンクリートブロックで復旧しました

崩れた林道を擁壁工で復旧しました

### 『令和6年豪雨災害 最上地域復旧工事デジタルマップ公開中』

◆災害復旧工事個所の進捗状況（未施工、施工中、施工済）が地図上で確認できます。

道路災害復旧工事箇所マップ ▶▶



○河川災害復旧工事箇所マップ ▶▶



# 第10回最上小国川写真コンテスト 結果発表!

1月28日、最上小国川清流未来振興機構が主催する「最上小国川写真コンテスト」の審査委員会が最上町中央公民館で行われました。

節目の10回目となった今回は、県内外27名の方から計50点のご応募をいただき、その中から入賞作品12点を決定しました!

入賞作品のうち、最優秀賞・優秀賞に輝いた4点の作品をご紹介します!  
(その他の入賞作品は、機構のHPまたはインスタをチェック!)



## 最優秀賞



### 【審査委員講評】

夏空のもと、最上小国川の清流で水遊びをする兄弟を捉えたものです。

広角レンズを使って二人を大きく強調するとともに遠くの山並みを入れ、遠近感も表現されています。

二人の笑顔が、最上小国川の清らかさを象徴した作品です。

「川遊び大好き!」

受賞者: 玉浦 翔平さん(最上町)



## 優秀賞



### ▼「大物捕獲」

受賞者: 高橋 秀一さん  
(新庄市)



### ▲「夕暮れの漁」

受賞者: 齋藤 彰さん  
(新庄市)



ホームページ



インスタグラム

▲「夏色とつばさ」  
受賞者: 沼澤 大治朗さん  
(舟形町)

2月26日に最上町中央公民館で表彰式を開催し、審査委員からは講評を、入賞者からは作品への思いなどをお話しいただく予定です。また、入賞作品を掲載した「最上小国川カレンダー2026」について、3月4日から先着150名に無料配布予定です。詳しくは事務局(右記TEL)までお問い合わせください。 [連携支援室 29-1238]